

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院皮膚科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の診療情報を使っ
てほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

2000年1月1日から2020年12月31日までに当院で皮膚疾患の診断や治療を受けた患者さんです。

【研究課題名】

皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築とAI活用診療支援システムの開発

【研究の意義・目的・方法】

レントゲン写真やCT画像を人工知能(AI)により自動診断するシステムの開発が進んでおり、近い将来AIによる自動読影が可能となると考えられています。一方、皮膚科領域はテレダーマトロジーとも呼ばれる遠隔診断システムが民間業者によりすでに実用化していますが、これはAIではなく皮膚科医が写真や臨床情報を基に遠隔診断しているため、多くの症例を短時間に処理することはできません。

AIの開発には多量の皮膚病の写真が必要であることから、今回日本皮膚科学会が主導し、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)による研究費を財源とした皮膚病を集めた国家的なデータベースを作成する研究を開始しました。当科は共同研究施設として研究をおこないます。データベースは臨床写真、ダーモスコピー写真、病理組織写真、そしてそれらの症例に紐付けされた臨床情報が集積されます。

研究の中核となるナショナルデータベース構築のため、研究統括・データベース運営をしている筑波大学附属病院皮膚科に当科で保管している皮膚疾患の写真を提供することにしました。データベースには写真とその診断名、年齢、性別、診断根拠となった臨床情報、治療内容、そして転帰などの情報が紐付けされたデジタルデータとして保管されます。なお、提供前に個人を判別できる可能性のある写真(個人が特定可能な顔面全体の写真、特徴的な刺青や詳細な指紋など)を除外しますので、個人が特定できるような写真及び臨床情報は一切提供しません。

データベースが完成したらその次の段階として、そのデータベースを使用して皮膚病の写真を使った診断補助システムの開発を行います。なお、データベースとして蓄積されている情報は既に個人情報削除された状態となっておりますので、利用に際して患者さんの個人情報が流出する恐れはありません。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2021年4月26日 ～ 2024年3月31日

【単独／共同研究の別】

多施設共同研究

【個人情報の取り扱い】

上記【研究の意義・目的・方法】で説明したとおり、皮膚病の写真データベースを構築することが第一の目的で、その次にAI診断システムの開発を行います。個人が特定できるような写真及び臨床情報は一切使用しません。AI診断システムの開発は共同研究施設の一部で行われ、その際に集積した情報の一部が研究施設に提供されます。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

診療情報は個人情報を含まない匿名加工情報のみを扱うようにし、筑波大学にある皮膚画像データベース(NSDD)へのデータ提供はパスワードロックのかかったハードディスクを介して行い、ネットワーク経由のデータ送受信は行いません。

【利用する診療情報】

診療情報： 臨床写真、臨床情報（年齢、性別、診断に必要な検査データ、治療、転帰など）

【研究代表者】

筑波大学皮膚科・藤澤 康弘

【虎の門病院における研究責任者】

皮膚科 ・ 林 伸和

【利用する者の範囲】

1. 大阪大学 皮膚科 教授 藤本 学
2. 浜松医科大学細胞分子解剖学講座 特任教授 戸倉 新樹
3. 東北大学 皮膚科 准教授 山崎 研志
4. 東京大学 皮膚科 教授 佐藤 伸一
5. 慶応義塾大学 皮膚科 教授 天谷 雅行
6. 東京女子医科大学 東医療センター 教授 田中 勝
7. 日本医科大学武蔵小杉病院 教授 安齋 眞一
8. 新潟大学 皮膚科 教授 阿部 理一郎
9. 山梨大学 皮膚科 教授 川村 龍吉
10. 信州大学 皮膚科 教授 奥山 隆平
11. 京都大学 皮膚科 教授 椋島 健治
12. 高知大学 皮膚科 教授 佐野 栄紀

13. 九州大学 皮膚科 講師 伊藤 孝通
14. 熊本大学 皮膚科 准教授 福島 聡
15. 琉球大学 皮膚科 教授 高橋 健造
16. 慶応義塾大学 医療政策・管理学 宮田 裕章
17. 東北大学 東北メディカルメガバンク機構 教授 長崎 正朗
18. 理化学研究所 革新知能統合研究センター病理情報学ユニット リーダー
19. 理化学研究所 革新知能統合研究センター遺伝統計学チーム リーダー
20. 国立情報学研究所 アーキテクチャ科学研究系 教授 合田 憲人
21. 国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系 教授 佐藤 真一
22. 東京大学 附属病院 教授 大江 和彦
23. 東京農工大学 工学研究院 教授 清水 昭伸
24. 産業医科大学 皮膚科 教授 中村 元信
25. 大阪市立大学 皮膚科 教授 鶴田 大輔
26. 鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科 部長 松下 茂人
27. 大阪みなと中央病院 皮膚科 部長 三浦 宏之
28. 三重大学 皮膚科 助教 後藤 啓元
29. 静岡済生会総合病院 皮膚科 部長 松本 賢太郎
30. 金沢大学 皮膚科 教授 松下 貴史
31. 沼津市立病院 皮膚科 部長 秦 まき
32. 平塚市民病院 皮膚科 科長 栗原 佑一
33. 藤田医科大学 皮膚科 准教授 有馬 豪
34. 横浜市立みなと赤十字病院 皮膚科 部長 渡邊 憲
35. 奈良県立医科大学 皮膚科 准教授 新熊 悟
36. 島根大学 皮膚科 助教 越智 康之
37. 日本医科大学多摩永山病院 皮膚科 准教授 長田 真一
38. 近畿大学奈良病院 皮膚科 教授 山田 秀和
39. 名古屋市立大学 皮膚科 医員 鳥居 寛
40. 国立病院機構仙台医療センター 皮膚科 部長 飯澤 理
41. 県立広島病院 皮膚科 部長 田中 麻衣子
42. 順天堂大学医学部附属練馬病院 皮膚科 准教授 深井 達夫
43. JCHO 金沢病院 皮膚科 医長 小村 一浩
44. 岡山市立市民病院 皮膚科 部長 岡崎 布佐子
45. 群馬大学 皮膚科 助教 渋沢 弥生
46. 虎の門病院 皮膚科 部長 林 伸和
47. 福井大学 皮膚科 医員 笠松 宏至
48. 大阪病院 皮膚科 部長 竹原 友貴
49. 滋賀医科大学 皮膚科 講師 加藤 威
50. 国際医療研究センター病院 皮膚科 科長 玉木 毅

51. 南和歌山医療センター 皮膚科 医長 南 宏典
52. 宝塚市立病院 皮膚科 部長 山本 哲久
53. 東京女子医科大学病院 皮膚科 助教 宮田 龍臣
54. 広島大学 皮膚科 助教 松尾 佳美
55. 京都府公立大学法人京都府立医科大学 皮膚科 助教 小森 敏史
56. 東邦大学大森病院 皮膚科 准教授 石井 健

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2021年11月30日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 皮膚科 ・ 林 伸和

電話 03-3588-1111(代表)